

授業科目名	保育音楽	担当教員名	河野 佑美
必修/選択	必修	開講学年・学期	3年 後期 (年間開講数 1講座)
科目区分	教職・保育に関する科目	単位数	1単位 (30時間)
施行規則に定める科目区分等	領域及び保育内容の指導法に関する科目-領域に関する専門的事項(附則第7項) 表現 保育の内容・方法の理解に関する科目(別表2)	授業方法/担当形態	演習 / 単独
		特記事項	
授業の概要及び全体目標	幼児の感性や創造性を豊かにするために必要な保育音楽を身に付ける。絵本を通して様々な場面や気持ちを表現できる音楽作成を学び、発声や伴奏の演奏工夫を身に付け、幼児期の総合的な音楽遊びである劇遊びの作成、模擬保育に繋げる。制作過程において生じるさまざまな問題を解決していきながら、自己表現力や他者理解力といった人間関係を理解する。		
到達目標	(1)幼稚園・保育園で子ども達と一緒に楽しめる音楽の作成と演奏技術の習得 ①保育音楽に必要な楽典の習得 ②子どもの歌を表現豊かに歌う ③様々な場面や感情を分かり易く表現した音楽の作成・演奏ができる (2)幼児の心情、思考及び動きを理解した音楽遊びを提供でき、制作活動を通して構想、計画、実践する力、他者理解力、人間関係を身に付ける ①幼児の表現活動の特徴をふまえた上で保育の構成ができる ②保育者として幼児の表現や興味を引き出す指導法や重要性を模擬保育を通して習得する		
テキスト	使用しない(プリント配付)		
参考書・参考資料等	「平成29年告示 幼稚園教育要領 保育所保育指針 幼保連携型認定こども園教育・保育要領 原本」(株式会社チャイルド本社)		
成績評価の方法	受講意欲・態度30%、レポートの提出30%、定期試験(実技)40%		
授業計画	授業の内容	到達目標番号	
第1回	授業内容、評価方法の説明 / 楽典の基礎の復習(音名・リズム・音階を中心に) / 弾き歌い曲における歌詞とリズムの関係性とそれによる演奏方法の確認と実演	(1)-①,(1)-②	
第2回	絵本を題材にした音楽劇に展開するための音楽作成①雰囲気合う音楽の調性・速度・音符・音高の特徴を知る ②物語の構成・場面にあった音楽の作成手順を学ぶ 場面の分割とイメージの位置づけを行う / 楽典の基礎の確認プリント(毎時)	(1)-①,(1)-③,(2)-①	
第3回	絵本を題材にした音楽劇に展開するための音楽作成③BGMの挿入方法を学ぶ 終止形の種類を理解し活用する ④応用 状況や登場人物に合わせた選曲を行い、編曲方法を学ぶ / 楽典の基礎の確認プリント(毎時)	(1)-①,(1)-③,(2)-①	
第4回	絵本を題材にした音楽劇に展開するための音楽作成⑤カデンツを基に作曲 / 楽典の基礎の確認プリント(毎時)	(1)-①,(1)-③,(2)-①	
第5回	絵本を題材に音楽劇に展開するための音楽作成⑥これまでの作成音楽の発表を行う / 楽典の基礎の確認 中間試験課題の提示	(1)-①,(1)-③	
第6回	子どもの歌う活動について①年齢別の声域を理解する ②音感を意識した発声方法や発声練習を理解する 絵本を題材にした音楽劇に展開するための音楽作成⑦台詞に音楽を付ける方法を学ぶ / 楽典の基礎の確認 中間試験の練習	(1)-①,(1)-②	
第7回	絵本を題材にした音楽劇に展開するための音楽作成⑧作成した歌の発表 / 楽典の基礎 中間試験の練習	(1)-①,(1)-②,(1)-③	
第8回	音楽劇の模擬保育①作成手順と実践計画の立て方を知る グループに分かれてお話の作成に取り掛かる / 楽典の基礎 中間試験	(2)-①	
第9回	音楽劇の模擬保育②お話を完成させる / 楽典の基礎の確認プリント(毎時)	(1)-①,(2)-①	
第10回	音楽劇の模擬保育③グループ毎にお話を発表し、全員で実践するお話を選択する ④ / 楽典の基礎の確認プリント(毎時)	(1)-①	
第11回	音楽劇の模擬保育②朗読、役割分担、使用する曲の練習 / 実技試験内容と課題曲の提示	(1)-①,(1)-②	
第12回	音楽劇の模擬保育③効果的な効果音や表現について意見交換を行う / 実技試験課題曲の編曲	(1)-①	
第13回	音楽劇の模擬保育④必要な小道具の作成、個人練習 / 実技試験課題曲の練習(各自編曲)	(1)-①	
第14回	音楽劇の模擬保育⑤動画撮影による検証、歌いやセリフの明確さを確認【ITC機器の活用】 / 実技試験課題曲の練習	(1)-①,(1)-②,(2)-②	
第15回	音楽劇の模擬保育⑥発表と振り返り / 実技試験	(1)-②,(1)-③,(2)-②	
定期試験	実技試験		